

# Niiza Photo Gallery



▲(市民カメラマン・岩井章弘さん撮影)

**新座の名所、妙音沢を  
よりキレイに！**

11月21日(土)、栄地区に広がる妙音沢特別緑地保全地区において、市民ボランティアの方などによる「妙音沢緑地クリーンアップ作戦」が実施されました。ボランティアの皆さんのご協力により、「平成の名水100選」にも選ばれた湧水地や数年前に整備された木道などにあつたごみや枯れ木などを回収し、美しい景観を維持することができました。



▲ ▼(市民カメラマン・山本登さん撮影)



**秋のリサイクルマーケット**

11月22日(日)、市役所第2駐車場場で秋のリサイクルマーケットが開催されました。当日は、天候に恵まれ、リサイクルマーケットのほか、ごみ減量啓発ポスター・ごみ発生抑制標語の入選作品の展示及びエコショッピング・エコ展覧会が行われました。

また、リサイクル品の販売や地元で生産された野菜の販売、飲食物の販売も行われ、来場された方々の熱気で大変賑わいました。

11月4日(水)、十文字学園女子大学COO事業として市と市民ボランティアで活動する「ふるさとの緑と野火止用水を育む会」が野火止小学校の児童とともに、野火止用水沿いの樹木32本にネームプレートを設置しました。



**野火止用水沿いの樹木にネームプレートを設置**

**にいがイベントレポート No.21**

宮澤 昭文さん(63歳)(野寺在住)

例年は妻と一緒にリサイクルマーケットに出店しているのですが、今年は娘と一緒に出ています。お客さんが見やすいように、ハンガーから吊って展示しました。新座は景色が変わらないところが、居心地いいと思っています。

**懐かしい遊びで  
楽しいひととき**

11月29日(日)、西堀高齢者いきいき広場で「昔遊びお楽しみ会」が行われました。けん玉や羽根つき、ベーゴマなど懐かしい遊びで、いきいき広場の利用者の皆さんと子どもたちが一緒に楽しい時間を過ごしました。

**文化の秋、芸術の秋 in 新座**

10月23日(金)から11月23日(月・祝)の1か月間にわたり、第39回新座市民まつり文化祭が開催されました。舞台発表をはじめ、芸術展、小中学校児童生徒の作品展示、茶の湯・俳句・将棋といった大会など、バラエティに富んだ全19事業が実施され、参加された皆さんは文化・芸術の秋を堪能されていました。

**人権について改めて考えてみる**

12月5日(土)、ふるさと新座館でミュージシャンの「立木早絵」さんによる、人権問題講演会が開かれました。

人権標語優秀者の表彰や人権問題啓発ビデオの上映を行った後、立木さんの講演&コンサートがあり、2歳の時に失明された立木さんは、自身の経験を交えながらチャレンジすることの大切さを語り、コンサートでは心温まる歌を披露してくれました。

▲(市民カメラマン・岩井章弘さん撮影)

**昼間とは違う  
夜の趣ある紅葉を**

関東有数の紅葉の名所にも数えられる平林寺周辺の雑木林や睡足軒の森では、今年も紅葉が見事に色付き、訪れる人々の目を楽しませました。睡足軒の森では紅葉のライトアップも行われ、昼間とは一味違う紅葉に、訪れた人々は感嘆の声を上げていました。

**寄附ありがとうございます**

▶公益社団法人朝霞法人会新座支部からコブシ福祉基金へ19万3千293円

▶市商工会青年部からコブシ福祉基金へ5万円  
▶新流通共済会からコブシ福祉基金へ1万546円

**新座市総合防災訓練  
(第2ブロック)を実施**

11月29日(日)、新座中学校で市と地域の自主防災会が連携し、「自分たちのまちは自分たちで守る」という「自助」・「共助」の意識を醸成するため、総合防災訓練を実施しました。参加した方々は、様々な訓練をとおり、あらためて「災害への備え」の重要性を確認していました。

**第21回暴力追放・地域安全市民大会**

11月18日(水)、市民会館で暴力追放・地域安全市民大会が開催されました。大会では地域の安全や暴力排除に貢献した方々の表彰を始め、講演やアトラクションなども行われ、犯罪のない安全で安心して暮らせる地域社会の実現のために力強く取り組んでいくことを誓い合いました。

▲(市民カメラマン・縄田光生さん撮影)

**西堀・八石・新座小学校で  
人権教室を実施しました**

子どもたちに命を大切にすることが大切にする気持ちや他者への思いやりの心を育んでもらうことを目的として、人権擁護委員が講師となり「いじめ」をテーマにした人権教室を実施しました。

※10月24日(土)は西堀小学校、11月7日(土)は八石小学校、16日(月)は新座小学校